

ほっとデスクセミナー ご案内（12月期）



「福祉用具を生活の一部とし、生活環境を整えるために必要な住宅改修、介護保険貸与品&購入品や制度利用の総合プランニング」

利用者が「福祉用具を安心して使える社会」を実現する最少生活圏は、「住宅環境」。その環境を整えるためには、住宅改修の基礎知識は必須ですが、住宅改修工事だけでは満足できません。

高齢者や障害者に優しい住宅改修はもちろん、福祉用具、人的サービスまで総合した提案ができていますか？
利用者自身が生活する上で、動線を踏まえた考え方ができますか？何かに偏った提案をしていませんか？

住宅改修と住環境整備プログラム作成

日時：12月15日（土）and 16日（日）
10:00～17:25

会場：兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-5
JASPEC 2階 研修室

受講料^{※1}：20,000円（一般）
16,000円（ほっとデスク^{※2}Bタイプ加入者）
無料（ほっとデスク^{※2}Aタイプ加入者）

定員：20名^{※3}

メ 切：11月30日（金）

※1：昼食をご希望の場合、別途昼食代¥1,400-(各日¥700-)をいただきます。

※2：「ほっとデスク」につきましては、HP（<http://www.jaspec.jp>）でご確認頂くか、別途お問い合わせください。

※3：先着順とさせていただきます。

《再受講特典》 受講料半額 & 「講師用テキスト」配布



JASPEC

Japan Assistive Products Evaluation Center
一般社団法人 日本福祉用具評価センター

〒650-0047

兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-5

TEL: 078-306-0556

FAX: 078-303-0506

Mail: info@jaspec.jp HP: <http://www.jaspec.jp/>

ご参加お待ちしております!!

プログラム

12月15日(土)10:00~17:25

- **手すりと住宅改修施工の構造基礎知識**
人体との適合を前提にした住宅改修施工の為の構造基礎知識
- **住宅改修アプローチ**
生活動線を踏まえた各住宅改修のメリットデメリット
- **住宅改修と福祉用具の連動**
生活動線に基づく施工と貸与の連動

12月16日(日)10:00~17:25

- **生活動線の考え方**
ICFに基づく生活環境の捉え方を踏まえた住宅の各エリア(居室・浴室等)の生活動線
- **福祉用具(住環境)プランニング**
一軒家の図面と想定対象者情報をベースにした総合的なプランニング実習
- **発表と改案討議**
プランの発表と改案討議



難しそうなプログラムに見えるかもしれませんが、経営基礎観点から、現状の福祉用具業界の状況を踏まえて、分かり易くご説明いたします。また、修了時には右の修了証を発行いたします。



本用紙が申込書となりますので、下記「申込欄」欄にご記入いただき、FAXにてご送付願います。(FAX:078-303-0506 JASPEC 管理部 宛)

申込欄 ※いただいた個人情報は本件に関するもののみ使用し、他の件には使用いたしません。

所属会社名			住所	〒		
受講者名	フリガナ		連絡先	TEL :		
				MAIL :		
受講形態 ☑をいれてください	Aタイプ (ほっとデスク加入者)	Bタイプ (団体加入者)	昼食希望 (各日¥700-) ☑をいれてください	必要	不要	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	一般		宿泊希望 (各日¥4,500-) ☑をいれてください	金	土	
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
備考						

また、今後につきましても、より具体的な内容(各福祉用具の選定研修等)でこのような研修を開催いたします。ご興味のある方は、お問い合わせいただくか、JASPECのHPをご覧ください。

受付日 受付担当